

こだま Q&A



Q32

風疹ウイルス抗体検査をラテックス法で検査した場合、その結果を HI 法の測定値に換算することは可能ですか。

A32

ラテックス法と HI 法との間には高い相関性があり、ラテックス法の結果を HI 法に換算して両者を比較することができます。以下に、今年 3 月に国立感染症研究所が発表した資料をもとに作成した「風疹抗体価結果換算表」をお示しします。

■ラテックス法と HI 法との結果換算表

ラテックス法<IU/ml(定量値)>	HI 法<HI 値(半定量値)>
0 ~ 5	8 倍未満
6 ~ 11	8 倍
12 ~ 27	16 倍
28 ~ 60	32 倍
61 ~ 136	64 倍
137 ~ 304	128 倍
305 ~	256 倍
	512 倍

※ベア血清による判定には、HI 法をご利用ください。
(ラテックス法では、ベア血清による感染有無の評価はできません。)

[参考資料] HI 価と国際単位 (IU/ml) の抗体価読み替えに関する検討:
国立感染症研究所ウイルス第三部/感染症情報センター

お問合せ：☎代表 0120-14-7191(フリーダイヤル) / 082-247-7191(ダイヤルイン)

きゃつちボール

～編集後記～

平成24年 9月号の『臨床検査センターだより』から、カラー版に移行したことをお気づきだったでしょうか。それまでは、グラフやスライド写真を掲載するにも、モノクロでも分かりやすくするには…???, と悩みの種の一つでありました。それが今では色鮮やかに、見ても楽しめる記事が増えてきたように思われませんか。

ちなみに、ウェブ版では以前(平成17年 4月号)からカラー表示でした。お気に入りの記事がございましたら、ダウンロードしてパソコンに保存あるいはプリントアウトしてご活用していただくこともできますので、ぜひ一度お試しくださいませ。

ウェブ版 <http://www.city.hiroshima.med.or.jp/hma/center-tayori/center2013.html>

初岡 博 (広報委員/総務企画課総務係)